

Weekly Report



人類に
奉仕する
ロータリー

2016～2017年度
国際ロータリーのテーマ
人類に奉仕するロータリー

2016～2017年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
さらなる前進

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：八木沢幹夫
幹 事：関谷 俊征
クラブ広報委員：星野 一郎
例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
会 場：ビルト名古屋

事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1783回例会

～母子の健康月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2017年4月20日(木) 晴れ 第36回

司 会：鈴木健司会場副委員長
齊 唱：「四つのテスト」「それでこそロータリー」
ゲ ス ト：株式会社DDR代表取締役 安藤竜二さん

副会長挨拶

市岡正蔵副会長

店づくりの仕事は、まずその業態のコンセプト
づくりから始めます。2000年に中国料理店の店づ
くりを依頼されました。今日はそのコンセプトをつ
くるために、北京に取材へ行った時の話をします。

空から見た2000年の北京空港は非常に暗く、
案内の定空港内の蛍光灯は間引いてあり、電気が
十分供給されていない模様でした。これが第一印象でした。街に出てみ
ると、リヤカーで豚肉の食材を運んでおり、当然ハエがいっぱい集まっ
ています。冷蔵庫はないのでしょうか。この街に来て、この食材を食べて
いるのかと思うと大変です。街中の飲食店に入ってもトイレはなく、外と言
われ、そのトイレには囲いがありませんでした。トイレに行くために百貨
店へ行き、ついでに家電製品売場を見たところ、灯油ランプや魔法瓶な
どは大量に並んでいるものの、家電製品のいわゆる「三種の神器」はほ
んの少ししかありませんでした。

特に目に付いた事は、至る所で歴史ある建造物や街並みが解体され
ている事でした。取材を続けていくと、これは2008年に開催される北京
オリンピックに向けてのインフラ整備のために壊されているという事が分
かりました。観光客はそうした歴史ある建造物を観たいと思うので、簡単
に壊している事が残念です。これは今から17年前の北京の風景です。

今、2000年の北京と同じような事が東京でも起きています。地震の
多い日本は仕方がないと諦めざるを得ない部分もあるのでしょうか。た
だ、一度壊してしまった建物は二度と同じものをつくる事は出来ません。
オリンピックというわずかな数週間のスポーツイベントのために古い建物が
壊され、歴史が消される現実があります。海外の皆さんがわざわざ日
本に来て見たいのは、ただ便利だけのビルではないと思います。建物は
設計した建築家のスピリット・魂が宿っています。歴史を刻んだ日本の
建物や、風景が「おもてなし」に繋がるのではないのでしょうか。最近レガ
シーを「つくる」という言葉をよく聞きますが、レガシーとは本来、過去か
ら受け継いできたものを保全して、後世に残していく事です。

私の仕事は店づくりです。街づくりの一環として、移り変わる流行より
も普遍的な美しいスタイルを、そしてレガシーを大切に「店づくり」
をこれからも創って行きたいと思っています。



出席報告

入江理出席委員

会員65名 出席44名 (出席計算人数47名)

出席率 80.0% 4月 9日は補填により 88.5%

ニコボックス

入江理ニコボックス委員

- ・本日、両陛下に園遊会のお招きを頂きましたので、行って参ります。
関谷 俊征さん
- ・先日は春の家族会に多数の御参加ありがとうございました。
鈴木 淑久さん
- ・約3ヶ月お休みいただきました。皆様にご迷惑お掛けしました。本日はブ
ランディングプロデューサーとして活躍されている安藤竜二さんを卓話に
お迎えしました。よろしくお祈りします。
鶴田 浩さん
- ・妻の誕生日に素晴らしい花を頂戴し、妻が大変喜んでおりました。どうも
ありがとうございました。
村瀬 俊高さん
- ・4月10日は結婚記念日です。
森 恒夫さん
- ・4月9日の家族会(宝塚)ではお世話になりました。鈴木Mgに深謝。
高村 博三さん
- ・内田さん、関谷さん、入山さん、ゴルフ会ではお世話になりました。
森 裕之さん
- ・最近海外出張が多く、クリニック休診となってしまいました。無理しないよ
うに頑張っています。
長谷川 隆さん
- ・春の家族会ではお世話になりました。
鳥山 政明さん
- ・4月9日の家族会で親睦活動委員会の皆様には大変お世話になりまし
た。また、湯澤信雄さんにもお手数をおかけしています。ありがとうございます。
田中 宏さん
- ・五島最高でした。内田さん本四国巡礼結願お疲れ様でした。
村上 学さん
- ・五島列島へお出掛けの皆様お疲れさまです。とても楽しかったです。また、
本日は野球部の練習日で再出発です。皆様、宜しくお祈りします。
松波 恒彦さん
- ・本日は孫の1歳の誕生日です。五島へ行った皆様ありがとうございます。
堀 慎治さん
- ・四国8ヶ所お遍路終了しました。
内田 久利さん

幹事報告

大嶽達郎副幹事

- ・4月22日(土)地区研修協議会をウェスティンナゴヤキャッスルにて行
います。受付11:30～12:50、会議13:00～17:00の日程です。
- ・4月27日(木)13:40から新旧CA・新旧理事会をヒルトン名古屋28
階「One O Five」にて行います。

委員会・同好会報告

ゴルフ部会4月度(第376回)

開催日:4月14日(金)

氏名	グロス	HDCP	ネット
優勝 山口哲司さん	75	-3.0	78.0
2位 内田久利さん	85	5.0	80.0
3位 岡村達人さん	90	10.0	80.0

第377回5月度ゴルフ例会は5月24日(水)、名古屋ゴルフ倶楽部和合コースにて開催されます。

野球部会

本日15:00よりダイドー工場のグラウンドにて野球部会の練習を行います。伏見通りを直進し247号沿い、大同3丁目の交差点から入れます。

卓話

株式会社DDR代表取締役 安藤竜二さん

中小企業だからできるブランド術

本日は鶴田さんのご紹介でお招き頂きありがとうございます。最近、中小企業でもブランディングという言葉が言われるようになってきました。ブランディングによって実践で何をやるのかという事が求められます。私は現在、岡崎でブランディング会社を経営しておりますが、広告代理店だったり、ブランドを創るといった企業で働いた事はありません。

元々は材木屋で仕事をしており、ブランドを勉強したのは木材だったと思います。日本の木には色んなブランドがあり、そういったものから価値をどう伝えるか学びました。アメリカのマーケティング協会の教則本に、ブランドとは個別の売り手や売り手集団の財やサービスを定めさせ、競合他社の財やサービスを名称、言葉、色、シンボル、デザインを併せたものの事と書いてありました。また、ブランドを創り上げた方達の講演に行くと、ブランドというのはお客様との約束の証なんだと言っていました。皆様の企業にもお客様がいて、10年、20年、長い企業では100年以上の約束を続けているから今があります。つまり、ブランドはどんな企業にもあります。今はそれを発信していかなければいけない時代が変わったのだと思います。

相手への約束という事を考えながら、アメリカのマーケティング協会の本を見ると、名称、言葉、記号、シンボル、デザインが大切だとあります。そういったツールは、封筒、名刺、パンフレットで作っています。しかし、意図する相手に向けて自分達の事を端的に分かりやすく伝えられているかという、そうではありません。社長の思いを社員みんなが同じように伝えられていないという事です。周りの中小企業を見ても、ロゴマークが3、4つあったり、色が違ったりする会社があります。目立つためにしていると思いますが、統一して続けなければ、色などを見ただけでその企業を思い浮かべるようにはなれません。マクドナルドやコココーラのマークを見れば味が想像できるように、ブランドの価値をすり込んでいくと、マークや名前だけで色んな約束ができます。そして、ターゲットを決めた方が伝え方やルート、どこで売るのがはっきり見えてきます。

ところで、皆様の企業の価値観は何でしょうか。社長なら価値観や強み、メリットは答えられると思います。しかし、社員が価値観を同じように持っているかという、疑問点があったり、それは聞いていないという事もあったりします。一度、会社の強みを社長だけではなく、社員も出す

という事をやってみてはどうかと思います。

その時大事なのは、自分達を支えてくれる次のお客様の事を社長自らが熱く語る事です。それによって社員も伝える事を考えます。顔の見えない人達が頑張ってもものづくりをするのが美德だった国が、こういった人が頑張っているという事を発信できる時代になりましたので、相手によって伝え方を変えた物語を作って発信していきます。

デザインの話ししたいと思います。私は材木屋時代、仕入れにアメリカへ行くと、変わった名刺をたくさんもらいました。私の名刺は38×88mmでカットした小さい名刺です。私の会社は、3と8を色んなところに散りばめています。言わないと伝わらないところですが、そんなところからも覚えてもらい、ビジネスを発信できるツールにしています。また、会社の封筒は黒で作っています。DMは反射神経で選んで0.3秒で捨てられているそうです。必要のないものは捨てられ、茶封筒だと、見るのが後回しになります。そうならないように、少し気をつけることがポイントだと思います。色をしっかり決めて発注をする事を繰り返せばイメージの連続で伝える事が出来ると思います。今は選ばれる世の中になっていますが、逆に言えば、自分達が選ぶ世の中でもあると思います。大手もよく行う事ですが、ペルソナという架空の1人を想定して、何故商品を発注してくれるのかという事を考えて経営方針を出します。

昨年岡崎市制100周年の企画なども行いました。発端となったのはサムライニッポンプロジェクトという、地域ブランドを立ち上げる企画です。この時に思った事が、地元企業が秀でた事をしていても伝わっていないということです。昨今、コミュニケーションが薄くなっている事と、情報量が多い為だと思います。他企業に発信してもらう為に、自社のことを100字以内で説明し、特徴・強み、他社との違いを75字以内で3つ挙げるという事を社員研修で行っています。つまり、上から落とし込むのではなく、自分で気持ちを持つという事が重要なのだと思います。



例会のご案内

■今週の卓話 4月27日(木)

テーマ: 暴力団に負けるな

卓話者: 愛知県瑞穂警察署刑事課長警部
築瀬 睦さん

■次週 5月4日(木) 法定休日により休会

■次々週卓話 5月11日(木)

テーマ: 名古屋城天守閣の整備(木造復元)

卓話者: 名古屋市長 河村たかしさん